

川之江地区まちづくりアンケート調査 集計結果

概要版

設問一覧

問 1	あなたの年齢はおいくつですか。(あてはまるもの1つに○)	1 ページ
問 2	あなたの性別を教えてください。(あてはまるもの1つに○)	1 ページ
問 3	あなたのお住まいの地区を教えてください。(あてはまるもの1つに○)	本編に掲載
問 4	川之江地区の住みよさはいかがですか。(あてはまるもの1つに○)	1 ページ
問 5	川之江地区に住み続けたいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)	1 ページ
問 6	川之江地区の魅力、地域資源はなんだと思いますか。(最もあてはまるもの3つまで○)	1 ページ
問 7	川之江地区の問題点はなんだと思いますか。(最もあてはまるもの3つまで○)	1 ページ
問 8	川之江地区のまちづくりの評価をお聞かせください。	2 ページ
問 9	川之江地区が将来どんなまちになったらいいと思いますか。(特にあてはまるもの3つまで○)	2 ページ
問 10	川之江地区のまちづくりで重点的に取り組むべき項目はなんだと思いますか。(重要なもの3つまで○)	2 ページ
問 11	それぞれ、どの程度公共施設を利用していますか。教育施設、保育所を除く川之江地区の主な公共施設についておたずねします。	3 ページ
問 12	どのような機能が公共施設に必要だと思いますか。(特にあてはまるもの3つまで○)	3 ページ
問 13	川之江地区の公共施設の多くは、老朽化し更新の時期を迎えています。少子高齢化社会で税収の減少が見込まれ、一度にすべての施設を更新するのは現実的ではありません。こうした中、今後の公共施設整備をどのように進めていくのがよいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)	3 ページ
問 14	新たな市民文化ホール建設に伴って、川之江会館は平成 27 年度以降に解体が予定されています。川之江会館跡地はどのように活用すべきだと思いますか。(特にあてはまるもの2つまで○)	3 ページ
	自由意見	本編に掲載

平成 25 年 3 月

四国中央市 建設部 都市計画課

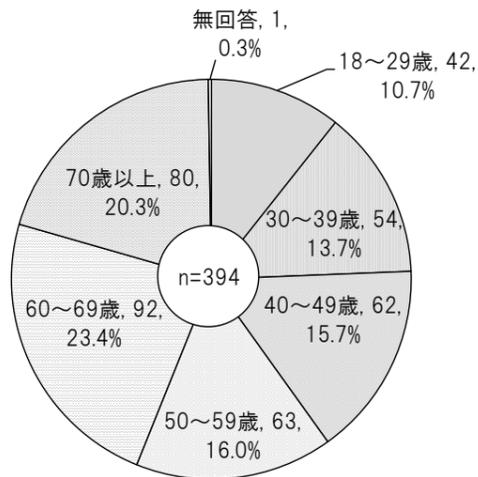
■調査概要

- ① 対象者 川之江地区の18歳以上の居住者から無作為抽出
- ② 配布日 平成25年1月5日
- ③ 〆切日 平成25年1月16日
- ④ 配布数 995通(宛先不明で5通返却)
- ⑤ 回収数 394通
- ⑥ 回収率 39.6%

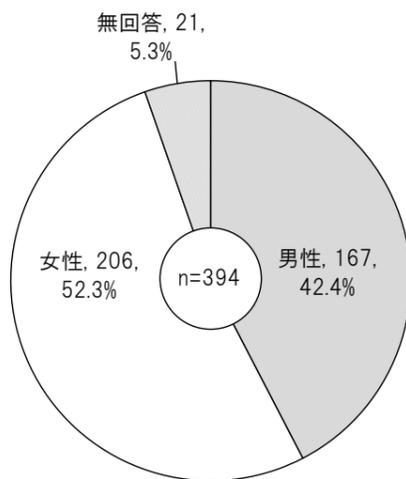
■地区の現況と将来像に関する結果総括

- ❖ 川之江地区は概ね住みよい地区であり、住み続けたい意向が強い。
- ❖ 地場産業や自然、住環境への魅力が高い一方で、にぎわい不足や都市基盤の課題が挙げられている。そのため、公共交通や道路・歩道、公園・緑地に関する評価はかなり低い。
- ❖ 川之江地区のまちづくりの評価は、ふつう(満足でも不満でもない)と感じている意向が多いが、ふつうを除いて満足度を算出すると、満足より不満が多い。
- ❖ 求める将来のまちの姿をまとめると、川之江地区は「子どもからお年寄りまで安心して暮らし続けられる生活環境が整ったまち」であり、重点的に取り組むこととして、「医療・福祉機能、都市基盤の充実、商業活性化」への意向が強い。

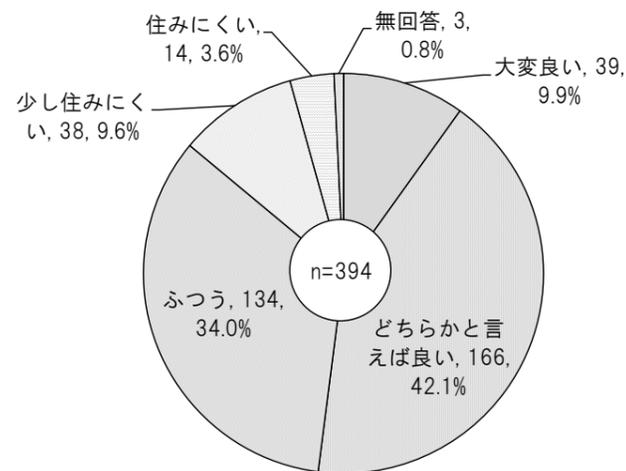
問1：回答者の年齢



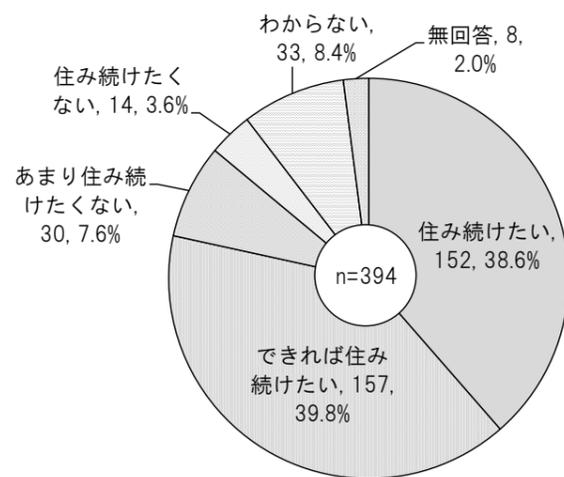
問2：回答者の性別



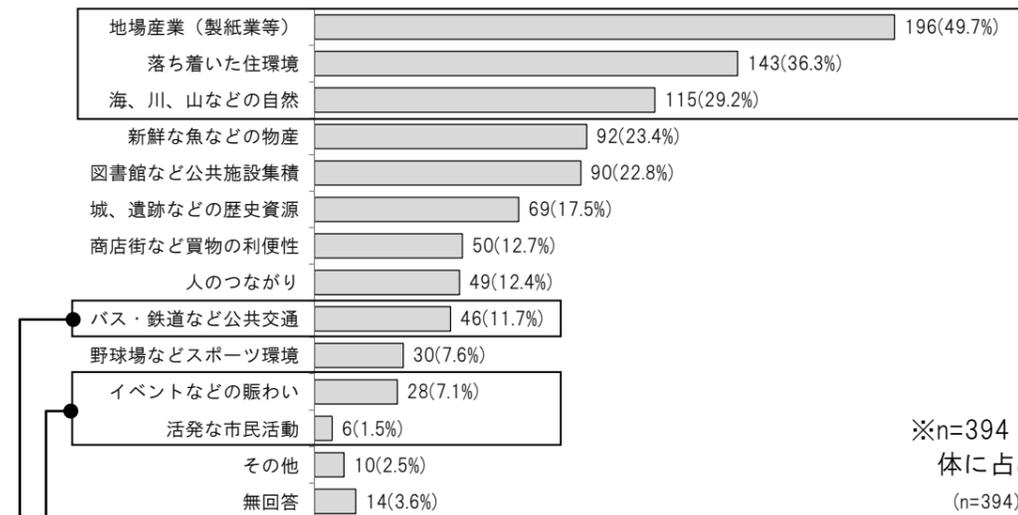
問4：過半数は「住みよい」と感じている。



問5：8割近くの回答者は「住み続けたい」と思っている。

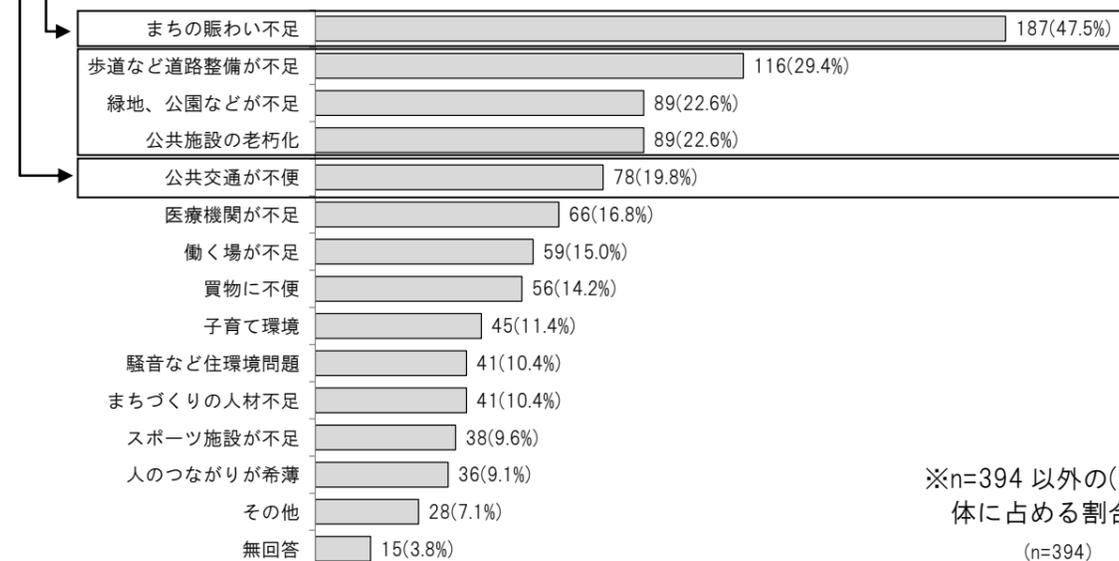


問6：川之江地区の魅力、資源は「地場産業・落ち着いた住環境・自然」が上位、しかし、「公共交通やにぎわい」の魅力が低い



※n=394以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。(n=394)

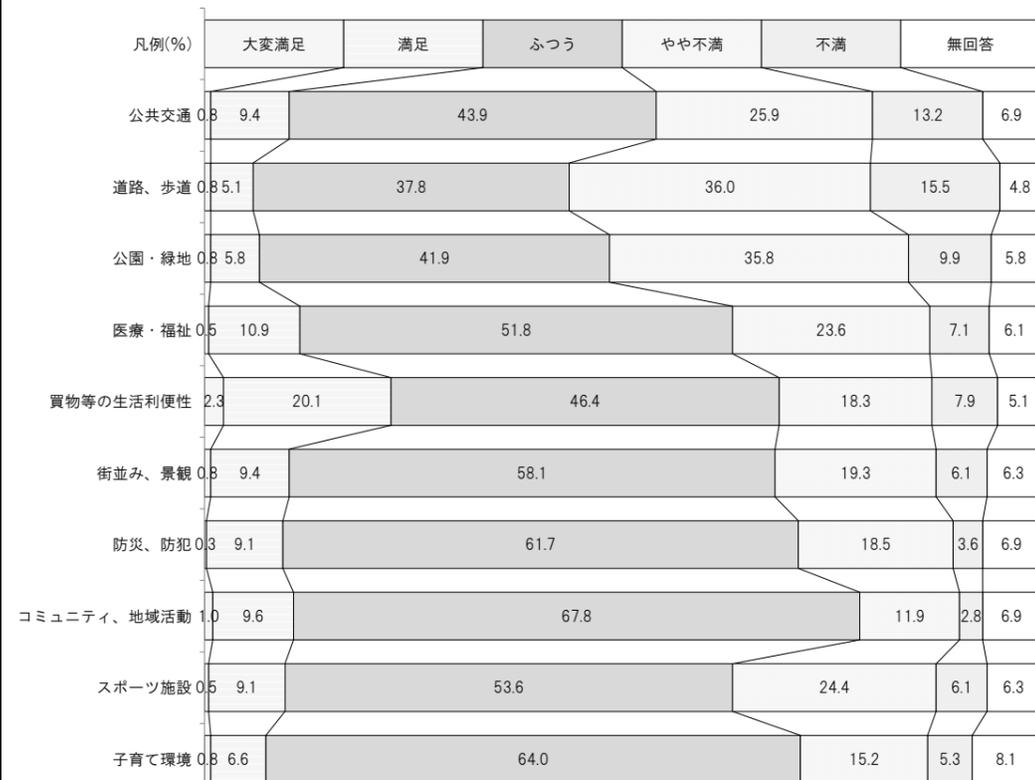
問7：川之江地区の問題点は「にぎわい不足や都市基盤の課題」が上位。



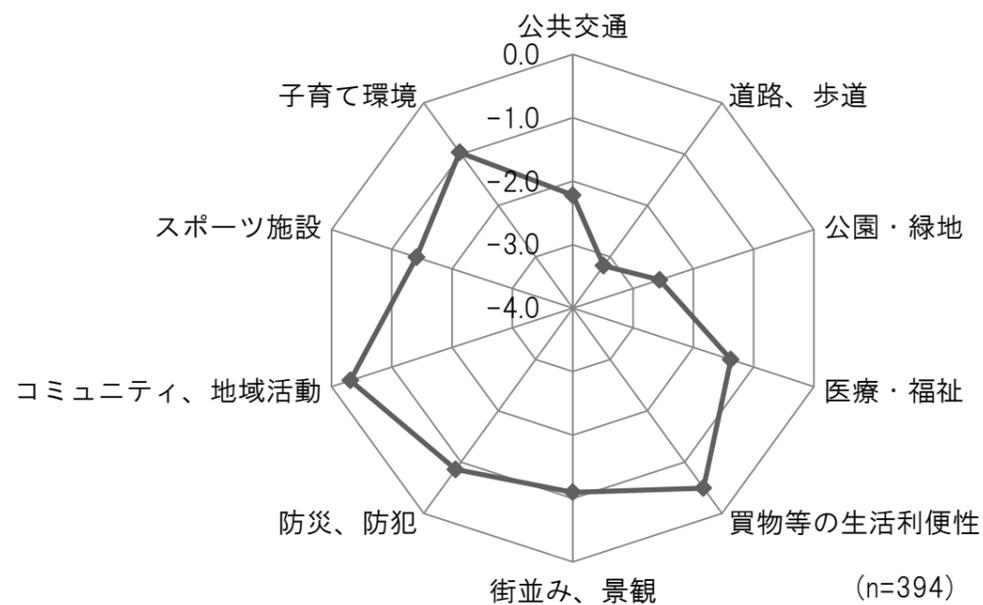
都市基盤に課題

※n=394以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。(n=394)

問 8：全体的に評価は「ふつう」、ふつうをのぞけば、評価は「低い」。特に「公共交通、道路・歩道、公園・緑地」。



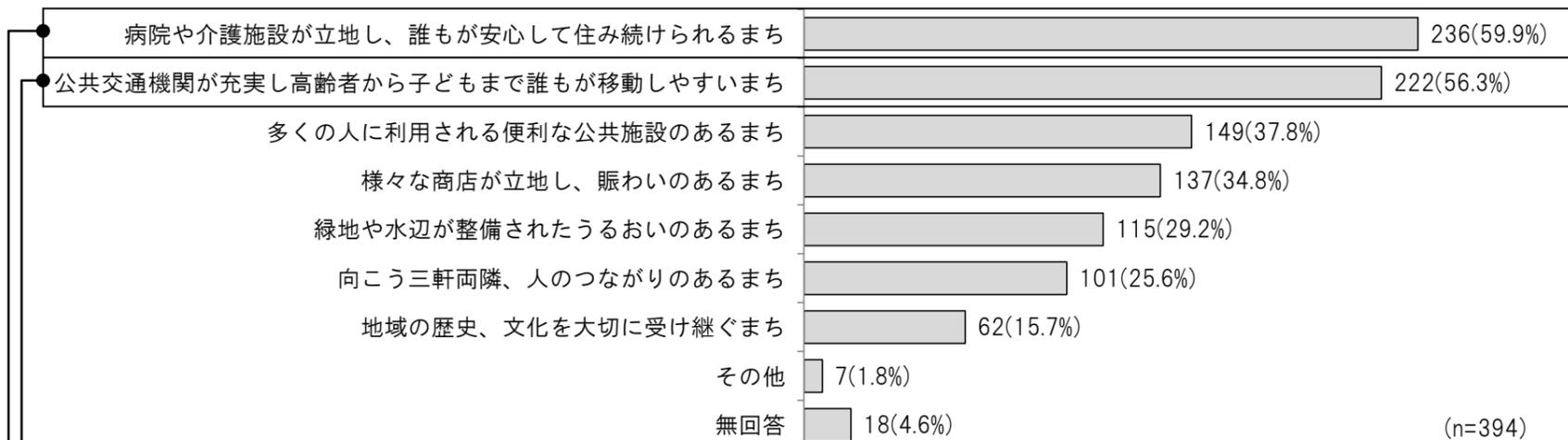
(n=394)



(n=394)

※回答数を点数化し、満足度を算出した。0に近づくほど満足度が高い。

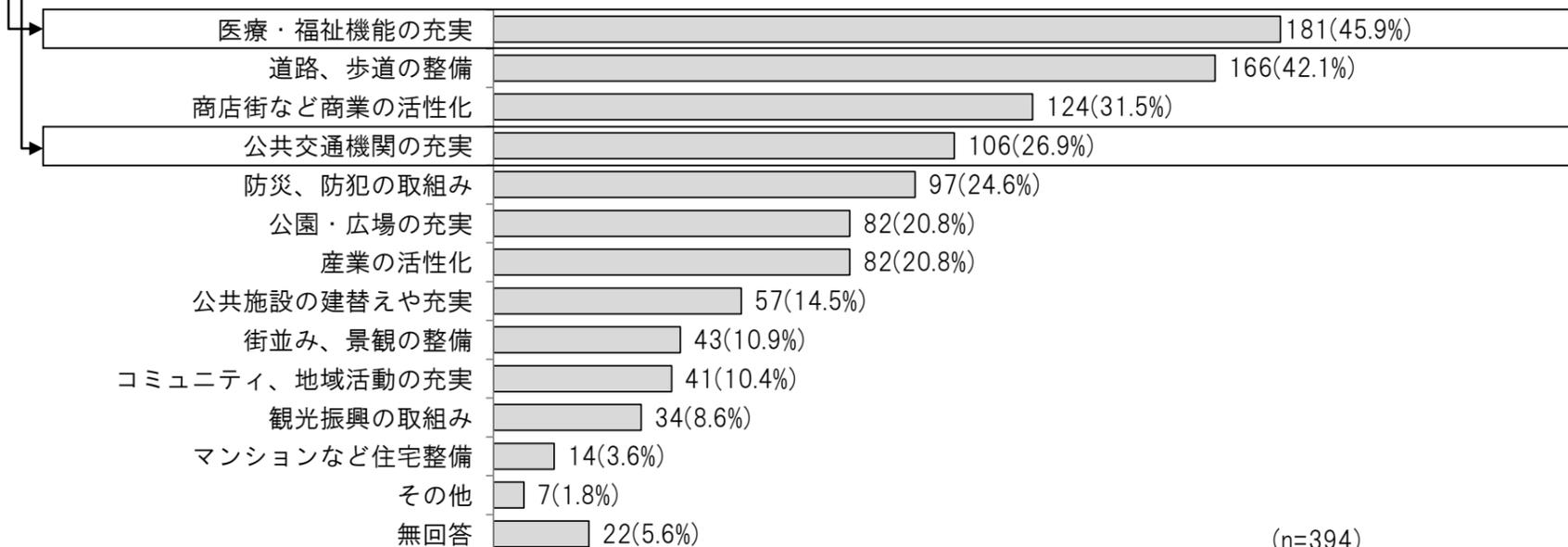
問 9：川之江地区は、「子どもからお年寄りまで安心して暮らし続けられる生活環境が整ったまち」になって欲しいと感じている。



(n=394)

※n=394以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

問 10：川之江地区には、「医療・福祉機能、都市基盤の充実、商業活性化」への意見が多い。



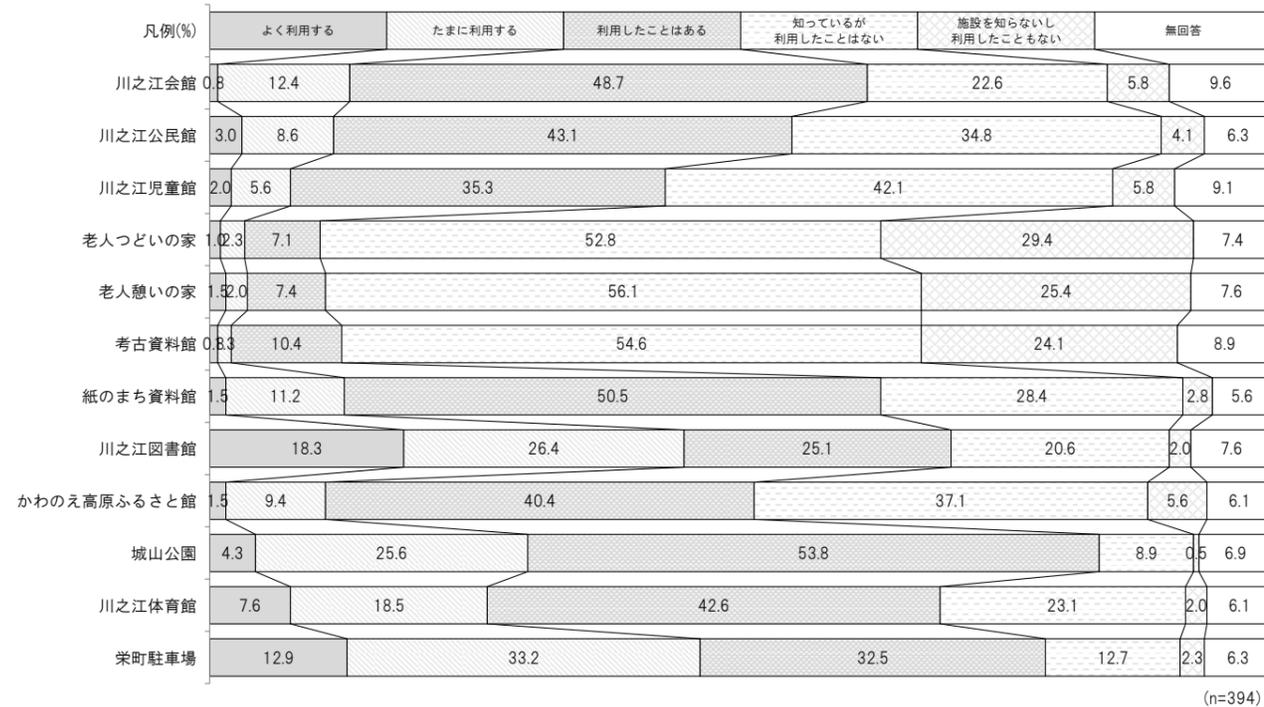
(n=394)

※n=394以外の()内数字は、全体に占める割合を示す。

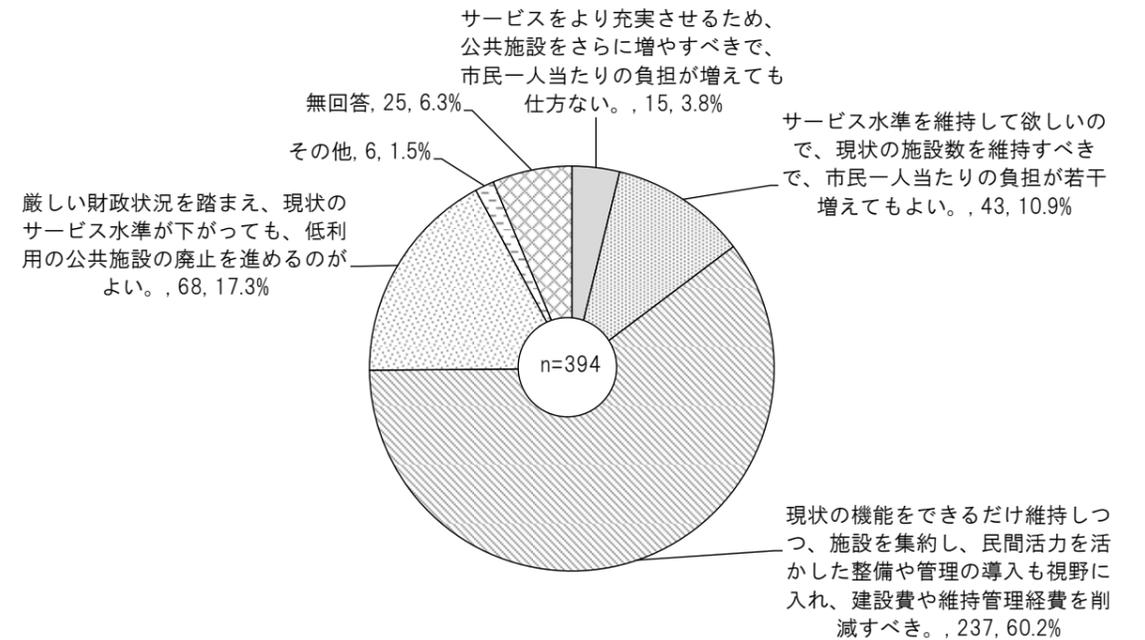
■公共施設に関する結果総括

- ❖ 積極的に利用されている公共施設は少ない。
- ❖ 公共施設に必要な機能として、広場やフリースペース、飲食機能が求められている。
- ❖ 公共施設は、「現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき」という意向が強い。
- ❖ 川之江会館跡地の活用について、「公園・広場、娯楽機能、老朽公共施設を集約してあらたな公共施設建設」とする意向が強い。

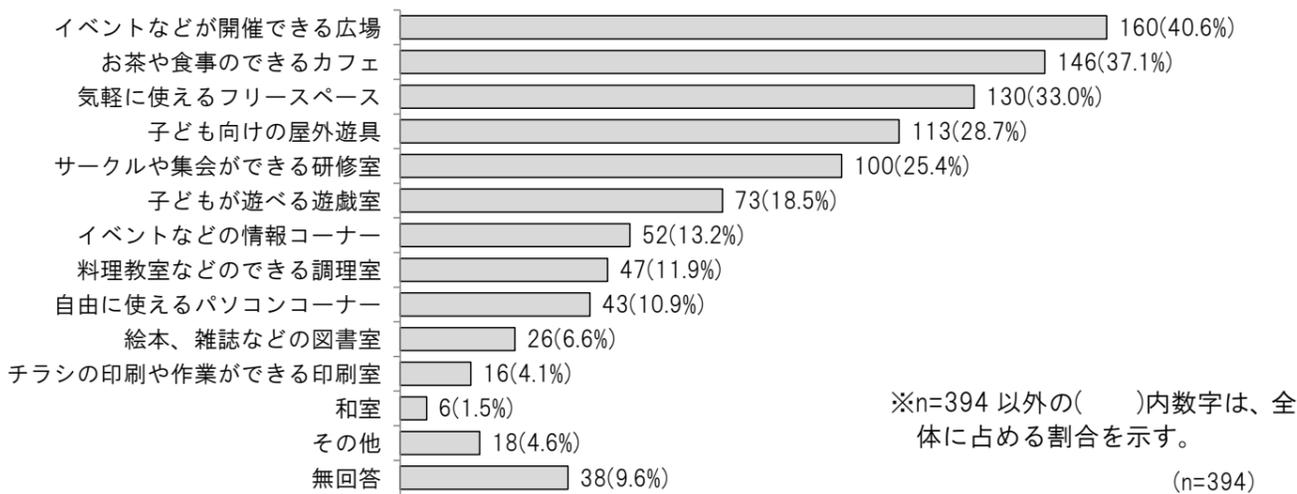
問 11：公共施設は「利用したことはある」程度であり、**積極的に利用されている施設は少ない。**



問 13：今後の公共施設整備において、「**現状の機能をできるだけ維持しつつ、施設を集約し、民間活力を活かした整備や管理の導入も視野に入れ、建設費や維持管理経費を削減すべき。**」の回答が多い。



問 12：公共施設に必要なと思う機能は、「**広場やフリースペース、飲食機能**」が多い。



問 14：川之江会館跡地の活用について、「**公園・広場、娯楽機能、老朽公共施設を集約して新たな公共施設建設**」とする回答が多い。

